

26号
2012

9月議会号

法市農村舞台

主な内容

平成23年度決算	2
一般質問に4人登壇	12
仲良しファミリー	18

平成24年11月10日発行
徳島県東みよし町議会

議会だより

東みよし

平成23年度

決算認定

財政は上向きに

平成23年度の一般会計、特別会計、企業会計などの歳入歳出決算認定の議案が開会日に提案されました。

一般会計の歳出額は83億2,785万円、特別会計5会計で17億8,542万円、水道事業会計2億1,322万円。各常任委員会では、私たちが納めた税金や国からの補助金がどのように使われたのかを慎重に審査し、閉会日にはすべて原案の通り認定しました。

歳入

総額は、88億8,597万円
 で前年度に比べて11億2,596万円の減少(対11.2%)となりました。全体の45.6%を占める地方交付税(所得税など国税の中から町に交付されるお金)の内、普通交付税は前年度比5,884万円減の36億770万円

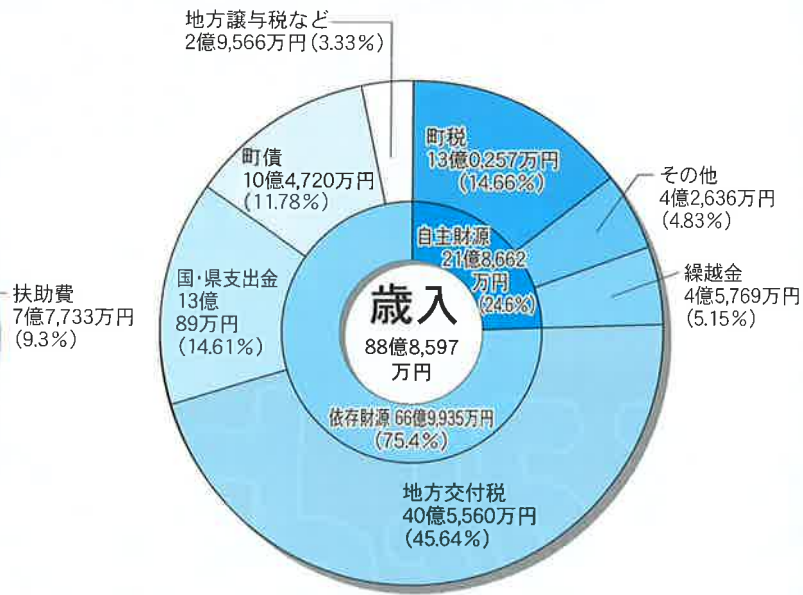
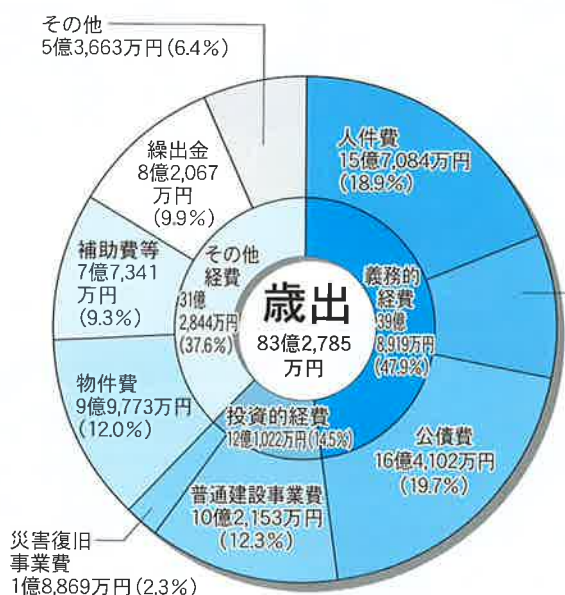
となり、特別交付税4億4,790万円を合わせると40億5,560万円となりました。これは、国勢調査人口や公債費が減少したことが主な要因です。また、町が事業などを行うために発行した町債(借金)は、前年度比2億2,310万円減少の10億4,720万円とな

歳出

総額は、83億2,785万円
 前年度に比べて12億2,640万円減少(対12.8%)となりました。性質別経費の中で人件費

は、職員の減少はあるものの退職手当負担金や議員共済負担金などの増加により、前年度に比べ2,958万円増加して、15億7,084万円(歳出全体の18.9%)となり、

平成23年度 一般会計決算 歳入・歳出の内訳





元気な子どもたち(みよし保育所)

町行財政改革推進プランに沿って堅実な行財政運営に努力してきたことがうかがえます。引き続き経費節減を図りながら、限られた財源の中で、より効果的な財政運営を望みます。

町

の借金である町債の残高(※表1)

に伴う事業や大型事業にかかる経費が減少したため、7億8,348万円減少の12億1,022万円(同14.5%)となりました。公債費(借金の返済)は、8,891万円減少して16億4,102万円(同19.7%)となり、昨年度に引き続き減少しています。

歳

しい財政状況を踏まえ、「東みよし

は、一般会計104億7,530万円(前年度比4億5,243万円減)など4会計の合計で125億9,236万円となりました。また、町の貯金である基金(※表2)は、6会計の合計で43億1,999万円となり、前年度に比べて5億1,430万円増額となりました。

(※表2) 会計別基金(貯金)残高の状況

区分	残高	前年度比
一般会計	36億6,285万円	5億1,867万円
国民健康保険事業特別会計	1億3,945万円	13万円
簡易水道事業特別会計	9,680万円	503万円
公共下水道事業特別会計	4,635万円	△997万円
三加茂財産区特別会計	703万円	38万円
定額運用基金	3億4,951万円	6万円
合計	43億1,999万円	5億1,430万円

(※表1) 会計別町債(借金)残高の状況

区分	残高	前年度比
一般会計	104億7,530万円	△4億5,243万円
簡易水道事業会計	7,397万円	△2,238万円
公共下水道事業会計	10億8,156万円	△8,509万円
水道事業会計	9億6,153万円	△1,835万円
合計	125億9,236万円	△5億7,825万円

区分	歳入	歳出	採決の結果	
一般会計	88億8,597万円	83億2,785万円	全員賛成	
特別会計	国民健康保険事業	14億9,618万円	13億1,240万円	全員賛成
	簡易水道事業	1億1,158万円	7,899万円	全員賛成
	公共下水道事業	2億4,353万円	2億3,685万円	賛成12/反対1
	後期高齢者医療事業	1億5,835万円	1億5,679万円	全員賛成
	三加茂財産区	39万円	39万円	全員賛成
水道事業会計	収益的収支	1億4,323万円	1億2,318万円	全員賛成
	資本的収支	3,205万円	9,004万円	全員賛成

平成23年度

各会計の決算と採決結果

増え続ける 滞納金



総務、産業建設、教育厚生常任委員会では、平成23年度の一般会計及び6つの特別会計、水道事業会計の歳入歳出決算審査において、それぞれの担当者から町の財政状況や、町税、町営住宅家賃、水道料金や保育料などの滞納についての説明がありました。その内容を報告します。

(表①) 町営住宅家賃滞納者数

滞納額	人数
～ 1万円	4人
1万円～ 5万円	11人
5万円～ 10万円	12人
10万円～ 20万円	11人
20万円～ 50万円	14人
50万円～ 100万円	13人
100万円～	10人
合計	75人

町営住宅家賃滞納状況 (平成24年8月31日現在)

年度	旧三加茂分	旧三好分	合計
平成20年度以前	1,881万6,340円	253万9,700円	2,135万6,040円
平成21年度	251万7,000円	149万1,100円	400万8,100円
平成22年度	307万2,500円	144万9,900円	452万2,400円
平成23年度	301万1,200円	151万8,300円	452万9,500円
合計	2,741万7,040円	699万9,000円	3,441万6,040円

(表②)

保育所別保育料滞納状況 (平成24年9月30日現在)

年度	みかも保育所	みよし保育所	みのだ保育所	みのり乳児園	合計
平成16年度	0円	0円	0円	3万5,500円	3万5,500円
平成17年度	57万3,000円	14万5,500円	5万8,000円	0円	77万6,500円
平成18年度	34万0,500円	52万2,000円	32万2,000円	0円	118万4,500円
平成19年度	42万3,500円	64万3,500円	16万5,000円	0円	123万2,000円
平成20年度	70万0,500円	47万2,000円	19万3,500円	7万5,000円	144万1,000円
平成21年度	40万2,000円	106万1,500円	59万1,000円	0円	205万4,500円
平成22年度	30万0,000円	66万7,250円	34万2,500円	38万9,250円	169万9,000円
平成23年度	117万4,500円	138万3,000円	49万4,000円	14万3,000円	319万4,500円
合計	391万4,000円	489万4,750円	216万6,000円	64万2,750円	1,161万7,500円

(表④) 上水道料金滞納状況 (平成24年9月14日現在)

年度	件数	金額
平成16年度	106件	48万0,370円
平成17年度	127件	68万4,520円
平成18年度	112件	68万3,770円
平成19年度	118件	47万5,010円
平成20年度	171件	62万3,700円
平成21年度	246件	101万1,720円
平成22年度	245件	94万4,700円
平成23年度	363件	125万6,490円
合計	1,488件	616万0,280円

(表③) 町税・国民健康保険税滞納・不納欠損額 (平成24年5月31日現在)

税別	滞納額(累計)	不納欠損額
個人町民税	4,452万3,290円	327万0,027円
法人町民税	106万3,200円	19万9,800円
固定資産税	8,446万8,399円	633万9,900円
軽自動車税	492万3,300円	44万7,400円
国民健康保険税	8,359万1,080円	1,445万1,000円
合計	2億1,856万9,269円	2,470万8,127円

※不納欠損とは、税金を滞納したものが死亡し、相続人がいない場合や時効が成立した時など徴収の見込みがなくなった場合のことです。

(表⑤) 簡易水道料金滞納状況 (平成24年9月14日現在)

年度	三好簡易水道		毛田簡易水道		加茂山簡易水道	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
平成17年度	0件	0円	8件	2万3,960円	0件	
平成18年度	0件	0円	12件	3万4,990円	0件	
平成19年度	1件	2,920円	12件	2万6,910円	0件	
平成20年度	12件	3万3,190円	12件	2万4,410円	0件	
平成21年度	16件	2万6,330円	12件	2万4,410円	0件	0円
平成22年度	18件	4万2,440円	12件	2万1,030円	0件	0円
平成23年度	75件	20万1,840円	16件	2万8,930円	1件	6,360円
合計	122件	30万6,720円	84件	18万4,640円	1件	6,360円

公共下水道料金滞納額 (平成24年9月10日現在)

年度	件数	金額
平成22年度	15件	4万1,940円
平成23年度	13件	3万6,190円
合計	28件	7万8,130円



老人クラブ連合会体育大会

■**町営住宅家賃滞納者数**(表①)では、1000万円を超える滞納者数が昨年度の9人から1人増えて10人となっています。滞納者数も73人から2人増えて75人となっています。

■**保育料金**(表②)については、過年度分の徴収に努力し成果を上げています。平成23年度についても各保育所とも滞納額を減らしてはいるものの、合計で1,161万7,500円の滞納額となっています。

■**町民税**(表③)をはじめ4つの税の滞納額累計合計は、昨

年度の多少すくないものの、代わりに不能欠損額が1,700万円増えて2,470万円となっています。

■**上水道**(表④)については、過年度分の滞納を少しずつ減らしてはいるものの、合計額で69万円多い616万280円となっています。

■**簡易水道料金**(表⑤)の滞納については、三好簡易水道が平成23年度は75件の滞納件数となり、合計で昨年度より43件も多い122件。また、毛田簡易水道においても、合計数が68件から84件と16件も増えています。

どの部門についても、滞納者に対して督促をはじめ徴収の努力をしているようですが、数字だけを見るとたいして成果が上がっていないように思われます。徴収にあたっては、過年度分について計画性をもって支払ってもらい、現年度分については全額支払ってもらうという強い決意が必要だと思えます。税金を真面目に払ったものが損と思われないように、町民の税負担の公平性を保つためにも、滞納の徴収に取り組んでもらいたいです。

町の財政を診断

【財政健全化法】

国は地方公共団体の財政破綻を未然に防ぐために、財政健全化法を作りました。この法律によって、国は悪化した地方公共団体の財政状況をより把握し、早期健全化を促せるようになりました。町は、財政の健全化を判断するために4つの健全化判断比率①**実質赤字比率**②**連結実質赤字比率**③**実質公債費比率**④**将来負担比率**と、その算定の基礎書類を作成し、監査委員の審査を受け、その結果を議会に報告・公表しなければならなくなりました。判断比率基準を超えた場合は、財政再建に取り組むこととなります。

平成23年度の決算は、①④の指標に基づいて出された健全化判断比率(※表1)および資金不足比率(※表2)の状況を見ると、実質赤字比率、連結実質赤字比率については、一般会計・特別会計とも実質収支は黒字で

平成23年度決算に基づく健全化判断比率算定結果

健全化判断比率	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	早期健全化基準
実質赤字比率	—	—	—	—	14.68%
連結実質赤字比率	—	—	—	—	19.68%
実質公債費比率	19.2%	18.1%	15.8%	14.1%	25.0%
将来負担比率	117.6%	80.0%	80.0%	36.2%	350.0%

※赤字がないため実質赤字比率・連結実質赤字比率は「—」と記載しています。

資金不足比率算定結果

資金不足比率	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	経営健全化比率
水道事業	—	—	—	—	20.0%
簡易水道事業	—	—	—	—	20.0%
公共下水道事業	—	—	—	—	20.0%

※資金不足がないため「—」と記載しています。

あり健全な財政状況であることがわかります。

実質公債費比率は、昨年度の15.8%から14.1%と大幅に改善されました。平成22年度から比率が18.0%を下回ったことにより、地方債(借金)の借入れについては許可団体から協議団体へと移行することになりました。

将来負担比率も50.1%から36.2%と前年度に続き大きく減少しているのは、町債

(借金)の繰り上げ償還や発行を抑制したためによるものです。

公営企業の資金不足を算定する資金不足比率は、水道事業、簡易水道事業、公共下水道事業とも経営健全化基準に満たないものの、一般会計からの繰入金によって経営を維持している状況です。

町の財政は、平成21年度から急激に回復傾向にあります。が、今後も町が策定した「東みよし町行財政改革プラン」に沿って、町税などの自主財源の確保と事業の見直しなど、さらなる行財政改革を進める必要があります。

9月定例会は、9月11日から9月21日までの11日間の会期で開催しました。

この定例会では、平成23年度会計決算の認定や平成24年度の補正予算、条例改正など27議案と人事案件を審議し、いずれも原案の通り可決しました。

一般質問には4人の議員が登壇して、災害用ヘリポートや防災訓練・いじめ問題などについて活発な質問を展開し、町の考えをただしました。

備蓄品を配備

足代小学校、三好庁舎に

足代小学校体育館完成予想図

「東海・東南海・南海」三連動地震に備え、町では順次備蓄品の配備を行なっています。本年度は三好地区平坦部（昼間・足代）に※表1のとおり、605万3,400円分を購入し、昼間地区は三好庁舎に、足代地区は新しく建設される体育館の落成と同時に備蓄する予定です。



(表1)

備蓄品	パック毛布	缶入り乾パン	アルファ化米	保存水	発電機	台車
足代小体育館 災害用備蓄倉庫	250枚	24缶×94箱	50食入り×45箱	1.5ℓ(8本入り)×188箱	2台	2台
三好庁舎	250枚	24缶×94箱	50食入り×45箱	1.5ℓ(8本入り)×188箱	—	2台
合計	500枚	188箱	90箱	376箱	2台	4台

人事案件に同意

じんけんようごいいん
人権擁護委員



かわはら ひろし
川原 領哉氏

前任者の任期満了に伴い、人権擁護委員に川原領哉氏（60歳・中庄）を新任として推薦することに同意しました。任期は3年です。

補正

9月定例会に提案された各会計の補正予算は次の通りです。

会計名	補正額	補正後の予算額	採決の結果
一般会計 (第3,4号)	1億5,371万1千円	77億2,125万4千円	全員賛成で可決
簡易水道事業 特別会計 (第1号)	2,262万3千円	1億1,912万4千円	全員賛成で可決
水道事業会計 (第1号)	—	1億3,876万6千円	全員賛成で可決

放送設備の更新に

120万7千円

三庄小学校の旧管理棟は建設されてから38年が経ち、現在は、一部が放送施設に使われています。体育館とともに旧管理棟の取り壊しに伴い、放送設備の移転が必要となり、これを機に老朽化している放送設備を新しくします。



工事請負契約の締結

契約の目的	契約金額	契約方法	工期	契約先
加茂児童館新築工事 (鉄骨造り、延べ床面積424㎡)	7,770万円	指名競争入札	平成24年9月22日～ 平成25年3月11日	(株)川原茂 総合建設

陳情

陳情の名称	代表者	審査結果	
地球温暖化に対する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書	全国森林環境税促進議員連盟 会長 板垣 一徳	採 択	全員賛成
徳島地方・裁判所美馬支部の裁判官常駐と管内の裁判所充実を求める意見書	徳島弁護士会 司法制度調査会 委員長 野乃木 靖人	採 択	全員賛成

東みよし町議会では、教育厚生、産業建設、総務、の3常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案を9月12日、13日、14日に開催された各常任委員会で活発に審議しました。その中の一部を紹介いたします。

教育
厚生

地域に開かれた学校を目指して コミュニティースクール推進事業

コミュニティースクール推進事業とは、文部科学省がコミュニティースクール(学校運営協議会制度)を円滑、効果的に実施さ

せるための事業です。子どもたちを学校と保護者や地域の皆さんが協働し、育んでいこうとするものです。加茂小学校では、絵画指導や丸付け隊、読み聞かせ、茶道、わくわく広場などいろいろな事業を展開しています。現在、実施しているコミュニティースクールの充実・改善に関する実践研究事業費として10万5千円。三庄小学校に、平成24年度から新しく実施するための導入促進に関する調査研究事業費として26万円が使われます。



丸付け隊(加茂小学校)



加茂小学校のコミュニティースクールの概要

産業
建設

地域活性化のために 東みよしの活性化なんでもやらんで事業

徳島県緊急雇用創出事業補助金で支援員3名を雇用し、事業を実施します。支援員は、本年6月に設立した東みよし町地域雇用創造事業協議会と連携し、町内の農商工業及び観光における経済の活性化や雇用創出に繋げるため各種研修、イベント等の事業実施に向けて、情報収集や企画準備、広報活動、関連事業者との連絡調整等を行います。事業費は369万3千円。実施期間は、平成24年11月1日～平成25年3月31日。



なんでもやらんで事業検討会

教育
厚生

児童の安全のために プールサイド塗装工事



補修されるプールサイド

加茂小学校プールは、昭和43年に建設されてから44年が経ち、何度か改修を重ねてきました。今回は、プールサイドの塗装が劣化し、剥がれてきたために素足で歩く子どもたちに擦り傷が絶えませんでした。子供たちが安心して使用できるように、プールが使われない時期に塗装を塗り替えます。工事費は130万円。

産業
建設

水の丸地区排水ボーリング工事 地すべり防止と湧水も利用

水の丸地区は、標高800〜900級の山頂に開発された農地です。この開発された農地の一部で、約10年位前より、農地の沈下、造成斜面の小崩壊が生じるようになり、小規模な地すべり現象が発生するようになりました。

■農地で発生している被災現状

- ①ビニールハウス内で約10〜15センチの沈下
- ②斜面下方の山側水路（幅30センチ）の破損
- ③コンクリート舗装のズレ、ひび割れ
- ④端農地での著しい湧水
- ⑤斜面の押し出し、盛り上がり

■対策工事

被害の対象が農地の施設であり、移動速度も緩慢であることから費用対効果の観点も考慮し、応急的な集水ボーリングを実施することで地すべりの抑制を図ります。工事費は320万円。

*排水ボーリング工事をすることにより、農地の湧水と湿害を除去するとともに地すべりも未然に防ぐと共に、湧水も利用します。



ひび割れた地面

教育
厚生

三好中学校プール跡地に テニスコート・フェンス等整備工事



三好中学校プール跡地(1,561平方メートル)

老朽化し、取り壊された三好中学校のプール跡地に、テニスコート2面と練習用壁板を整備し、同時にテニスコート東側にフェンス89・4メートルを整備します。このことにより、グラウンド全体の活用範囲が広がります。工事費は1,500万円。

産業
建設

企業誘致や移住者のために ふるさと空き家情報土地利用状況調査事業

徳島県緊急雇用創出事業補助金で調査員2名を雇用し、町内の空き家や空き店舗・農地利用の状況を情報収集します。将来的にサテライトオフィスの誘致や移住者への住居・土地の提供を行います。事業費は206万4千円。実施期間は、平成24年11月1日〜平成25年10月31日。



土地の利用状況を調査する職員

産業
建設

大豆選別作業の軽減に 大豆用色彩選別機を導入



大豆生産において、多大な負担となっている選別作業の労力削減・時間短縮を図るため、JA阿波みよしが大豆用色彩選別機を導入（事業費345万1,245円）します。県からの補助金98万6千円（3/10）と合わせて、町から32万9千円（1/10）の補助金を支出します。
大豆は水稲からの転作物物として国の戦略作物に位置付けられ、米の所得補償交付金の条件のための作物となっています。一般農家にも大豆を栽培してもらい、JA阿波みよしがその際の負担となる選別作業を受託することを想定しています。

産業
建設

安定した水の供給のために 灌漑用送水管整備工事

山間部の男山地区の農作物の生産意欲や所得の向上を図り、安定した水の供給が行えるように送水管の整備工事を行います。受益面積は5・6ヘクタール。工事費は700万円。



男山地区

厳

しいオアシスの運営

コストの縮減による黒字化を図れ

地域拠点整備事業対策特別委員会

委員長 安藤孝明

9 月18日(火)、午後2時より委員会を開催しました。担当者から、予算執行状況一覧表を用いての事業内容及び成果等の説明を受け、質

疑をおこないました。その主なものを報告いたします。

吉 野川ハイウェイオアシス整備事業では、施設管理について、町費

美 濃田の淵周辺管理事業についても、施設の老朽化に伴う修繕

加を推進し、町費の持ち出しを解消すべきという意見が出されました。

の持ち出し分の超過が続いており、今後施設については、売上増加や人件費等のコストの縮減を図り、老朽化に伴う大規模な修繕がますます必要になるとのこと。

必要ではないかという意見が出されました。

増 川地区元気な地域「増川笑楽耕」についての施設管理の適正化や収益増加に向けての積極的な取り組みを求める意見が出されました。

現状で赤字となっている部門の収益の増

三 加茂地区における施設整備事業につ

いては、水辺の築校ぶ



増川笑楽耕

吉野川ハイウェイオアシス

門の収益の増

いては、水辺の築校ぶ

るパークみかも管理事業において、水害時の簡易トイレ撤去等の現状や、竹林を残しつつ管理道を東へ延長し、最終的には山口谷川まで管理道を拡大する計画についての説明がありました。管理道の拡張については、全体計画が必要であるという意見が出されました。



消防本部で説明を受ける委員



リサイクルセンター



清掃センターの焼却場ごみ投入口

町の政策に生かせ

先進地視察

東みよし町議会では、今後のまちづくりに役立てるため先進地を視察し、調査・研究しています。

みよし広域連合管内行政視察

7 月27日(金)、東みよし町議会は、三好市と東みよし町で組織するみよし広域連合の消防本部、清掃センター、リサイクルプラザ及び三

好浄化センターを視察しました。それぞれの施設では、担当職員から施設の概要や作業内容などを説明していただきました。

下水道等環境問題特別委員会視察

8 月27日(月)、下水道等環境問題特別

委員会は、産業廃棄物問題に取り組んでいる香川県豊島を訪問し研修してきました。わが国最大の有害産業廃棄物不法投棄事件、いわゆる「豊島事

件」の舞台となっている島です。現地では、反対運動に携わってきた石井亨さんに廃棄物処理施設の概要や処理方法、豊島住民による取り組みの歴史を熱心に説明していただきました。



産業廃棄物の展示品



説明を受ける委員



当時の産業廃棄物処理地

教育厚生常任委員会視察

教 育厚生常任委員会は、足代小学校が

総務省のフューチャースクール推進事業及び文部科学省の学びのイノベーション事業の実証校として指定を受けており、この事業が本年最終年度を迎えている中で、事業終了後の指定校及び自治体の進むべき方向性を探ることを目的として、10月3日から4日にかけて同

実証校である広島県広島市立藤の木小学校の視察研修を行いました。

教

育委員会や校長先生の説明の後、「1



授業風景

年生の国語における漢字の書き方」、「6年生の社会科における文明開化に

よる人々の生活の変化」、「4年生の社会科における昔の道具を視点とした生活の移り代わり」の授業を視察しました。



校長による事業説明



パソコンを使っでの授業を視察

総務常任委員会視察

総 務常任委員会は、10月10日から

11日にかけて、島根県内の2箇所において視察研修を行いました。まず10日には、平成16年11月に6町が合併して誕生した島根県東部の雲南市において、政策企画部の職員

より「地域づくり」と「雲南ブランド化プロジェクト事業」について説明していただきました。「市民と行政の協働によるまちづくり」を目標に、旧来の自治会単位での活動ではなく、交流センター(旧

公民館単位)を拠点とした地域自主組織の設立を

順次行っているというところで、地域自主組織の行う活動に対する財政支援として「地域づくり活動等交付金」を交付しています。

11 日には、飯石郡飯

島根県中山間地域研究センターで、センターの概要と「中山間地域の現状と課題」について研究員より講義を受けるとともに意見交換を行いました。



担当職員より説明を受ける委員

4議員

11項目の質問を行い、町の考えをたずねました。

まちの考えを問う



大藤小学校グラウンド

安藤 3月定例会において、自然災害等の発生により中山間地区の隔離、また孤立した場合の人命救助、物資の搬入、ヘリポートの整備についての質問に対し、2年ほど前から県の西部県民局の方々とともに適地を探していること



あんどう 孝明議員

新しいヘリポートの整備は

町長 大藤小学校グラウンドに

るであるが、なかなか適地が見つからない。また、新しいヘリポート基地1カ所を県とともに検討しているとのことでしたが、その後の経過について聞きま

安藤

3月定例会において、

総務課長

本年3月以降も引き

続き、五名地区などを回り適地を探しています。が、すぐに取りかかれるような適地は現在のところ見つかっていないという状況です。

町長

孤立化対策のモデル

事業として、孤立時の救助・救出や物資輸送手段を克服するために、大藤小学校グラウンドを利用した広さが縦横21四方のヘリポートを整備し、医療支援もできるような方向に向けて努力をしています。今年度中の完成を目指したいと思っています。

将来の限界集落の数は

企画課長 67集落に増える見込み

安藤

現在、本町にどれく

らの限界集落があり、1世帯当たりの人数、平均年齢、今後の推移はどうなりますか。また、空き家や耕作放棄地が増え、自治会の運営、生活道の草刈りなど集落機能の維持が難しくなります。どのような対応を考えていますか。

企画課長

限界集落の現状は、

三好地区11集落、三加茂地区14集落、合計25集落となっています。限界集落内の住民数は630人、高齢者数409人、世帯数359世帯です。1世帯当たりの世帯員は約1.8人で、独居世帯が多い数値となっています。なお、限界集落の平均高齢化率は約63%、平均年齢は、67.5歳。将来の見込み数は、67集落になります。数値を見る限り、山間地域だけでなく、町営住宅であるとか、平坦地域の一部にも限界集落化の可能性があると考えています。

県が農山漁村応援隊

事業を創設し、企業や大学、NPO法人など、地域貢献に関心のある団体（農山村パートナー）に登録をし、逆に農山村の応援を受けたい地域、団体が要請をすれば、地域活動にともに参加できる事業です。本町の法市地区で、農村舞台の運営や道路の草刈り整備、7月には法市ヘリポートの草刈り整備を四国大学の学生に協力していただきました。今後、町としても担当課と相談をしながら、限界集落の方にこの制度の利用等を知らせたいと考えています。

福祉課長

山間部の65歳以上の

方が公共機関への足、また買い物や通院に、高齢者移送サービス事業を利用し、また試験的にです。が、郵便事業株式会社と契約をして、三好地区の山間部や三加茂地区の絵堂校区、西庄校区の65歳以上の一人世帯と70歳以上のみの世帯の方を対象として、健康状態や心配事等を聞く事業をしています。

岩神古墳の測量作業委託は

生涯学習課長 今後の発掘を見据えての測量



川原 正一議員

川原 丹田古墳の東向かいに位置する岩神古墳の測量作業委託とはどのような内容ですか。

学校教
育課長

平成23年
度の徳島の



岩神古墳の除草作業

いにしえ再発見事業の一環として、国指定史跡の丹田古墳測量のため、周辺の刈り払い作業、基準点測量を行いました。一方、徳島県教育委員会は、測量調査、また現地説明会を行い、3月10日には講演会「国史跡丹田古墳の世界」を開催し、丹田古墳測量調査の成果について報告しました。文化庁文化財調査官からは、古墳の保存とその活用について提言をいただき、その際、対岸に付設する岩神古墳についても未発掘であり、興味深い発言等もいただきました。今回の測量作業委託は、今後の発掘を見据え、岩神古墳の位置を座標値により示す基準点を設けるため測量委託を行うものです。周辺の三角点から岩神古墳の上に基準点を1カ所計測し、設ける作業委託です。

吉野川オアシス(株)の経営の見直しを

町長 2階のエトランゼを業者に委託

川原

①吉野川
オアシス(株)

に、資本金3億1,500万円の内、東みよし町は3億円の出資をしています。①この資本金はどのようになっていますか。②平成21年くらいから、オアシスの経営が厳しく、平成22、23年度と赤字決算となっています。もし今年度も欠損が出た場合は、どうしますか。③施設使用料を1,800万円の中から800万円を減額していますが、そうするのであれば、役員報酬や賃金、労務費、借地代等のその他すべてのものを見直す必要があると思いますが。

町長

①資本金
3億1,500

0万円は、そのままあります。②3年前までは利益があり、4,000万円余りの利益剰余金は、ここ3年の赤字でなくなっており、平成23年度末の決算では、10万円になっています。資本金にこれが食い込んでいくかと思えます。2階の

レストランエトランゼが大きなマイナスになっているので、今後は、業者に任せるといった方向で検討しています。③オアシスの施設使用料は、土地代というふうに解釈しております。これまでに、利益の上がつていたときには、使用料を払うということとで運営をしてきましたが、とても支払いができるような状況ではありませんが、役員も2名退職し、経費の削減等も図っています。借地料については、町との契約となっているので、土地代の値下げ等々の交渉もしながら、それができた時点で吉野川オアシス(株)に任せるといった形になると思います。他の施設も含め厳しい経営状況の中で、町が負担をしながら指定管理をしてい



吉野川ハイウェイオアシス

る状況です。意見をいただきながら、施設の運営、経営を考えていく必要があるかと思っております。

防災訓練への参加数は

総務課長

27自主防災組織が参加



はせがわ よしまさ
長谷川 吉正 議員

名。安否確認には、2、242名と報告がありました。②町職員については、8時30分から、各課長に職員から安否をメールなどで報告する安否確認訓練を行い、その後、幹部職員は、その報告を受け、発災後の初動体制を整え、災害対策本部設置をするため三加茂庁舎に集まり、本部会議の開催訓練も同時に行いました。③起震車の利用状況は、5月12日、13日の両日、6自主防災会で約120名の方が体験をしました。昨年は5月7日、8日の両日で、4自主防災会、約70名が体験されました。④6月28日に屋外スピーカと屋内告知端末末機の両

長谷川

①9月1日に行われた防災訓練には、いくつの自主防災組織が参加しましたか。②また、職員防災訓練はどうでしたか。③県の起震車の利用状況はどうですか。④6月28日に実施された、Jアラートの緊急通報試験の状況はどうですか。⑤市販されている緊急地震速報機の効果をどう思いますか。

総務課長

①9月1日の訓練には、27の自主防災組織と、4自治会が、安否確認訓練と避難訓練に参加し、避難訓練には1,016



徳島県の起震車「防災すだち君」

起震車による地震体験
(貞広自主防災会)

※S値・(耐震指標)耐震診断の結果、建物の耐震性能を表す指標として算出されますが、同時に補強が必要な場合の目標値としても検討される数値です。通常耐震指標の判定基準を0.6以上とされており、それ以下の建物については耐震補強の必要性があると判断されます。

学校の耐震化のめどは

学校教育課長 耐震化工事平成26年度までに



昼間小学校の耐震化工事

長谷川

先般、徳島新聞に、

県下の小・中学校耐震化率が発表されました。①東みよし町においては、11年4月が65.2%、12年4月が69.6%と耐震化率は上がっています。どのような状況で数値が上がっているのですか。②学校の耐震結果、学校別の耐震化の状況、今後の耐震化計画はどうなっていますか。③各学校での地震発生時の避難方法、防災訓練、避難訓練等の実施状況はどうなっていますか。

学校教育課長

①県下自治体の中で耐震化率は、24自治体中21位ですが、来年度には、70%を越えることになり。②学校別の耐震診断の結果は、現在、基準のS値0.7を満たしていないのは、昼間小学校の北、南校舎、足代小学校の体育館、加茂小学校の校舎、三庄小学校の校舎管理棟と体育館、それと三好中学校の体育館となっています。今後の耐震化計画については、昼間小学校の北、南校舎の耐震化、改修工事と、足代小学校体育館の改修工事を現在実施中です。三庄小学校の校舎管理棟の解体と体育館の改築については現在設計中で、本年度末の着工を予定。また、加茂小学校校舎と三好中学校体育館についても現在検討中で、すべての耐震化につきまして、平成26年度までに実施できればと考えています。③各学校において危機管理マニュアルを策定し、地震発生を想定した訓練などを実施しています。

テレビ大阪の視聴は

企画課長 一部送信局の同意が取れず

長谷川

本町のケーブルテレビ導入時に、「テレビ大阪」が受信できないことで、説明会等でもたくさん意見も出たと聞いています。テレビ徳島でも努力はしていただいていると思いますが、移行後の早い時期の「テレビ大阪」の放送には大きな期待を寄せていますが、現状どのような取り組みがされているのですか。

企画課長

「テレビ大阪」の東みよし町への再送信につきましては、放送元はテレビ大阪であり、地元放送局は四国放送になりま

す。さびに同意を得る放送局は、毎日放送、関西テレビ、朝日放送、この3社になり、このうちの1部放送局の同意が得られていないために、現在、東みよし町では視聴できていない状況であります。町としては、常にテレビ徳島に要請をしてきました

が一部の局だけの同意が得られてない現状であり、再放送ができていないことについては、深くおわびをし、今後も町としては、側面的な応援もしながら、テレビ徳島に対して努力をしていただきたいといことを強く思っております。



テレビ大阪 社屋

いじめ問題の把握は

学校教育課長 ふれあいメールの活用で把握

長谷川

大津市の
中学2年生

の児童が自殺した問題から大きな社会問題になり、その後、中学生等の自殺も発生しており、7月22日には文部科学省がはじめの全国三斉緊急調査を実施するということを発表しました。本町では、調査結果をどう把握していますか。また、小学校・中学校の長期欠席者の状況はどうなっていますか。

**学校教
育課長**

いじめ調
査の現状把

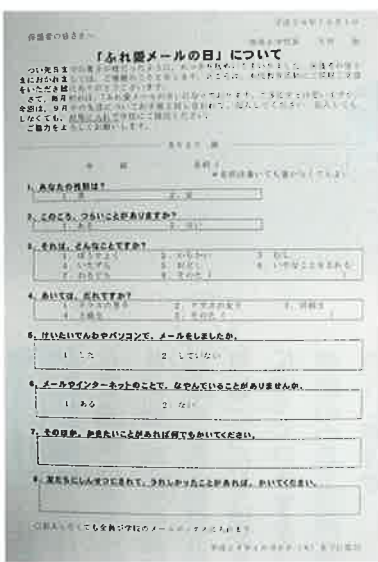
握については、各学校で、ふれあいメールや毎日の生活日記、個別懇談、保護者との連絡、教職員の観察などにより現状把握に努めています。ふれあいメールは、各学校独自につくった様式により、月1回児童や生徒が用紙を自宅に持ち帰り、みずからの悩みやうれしかったこと、家庭、友人関係などを書き込んで担任に提出し、その内容に応じて学校が対応するといったものです。小・中学校の長期欠席者の状況は、長期欠席者とは、1

年間で、連続か、断続的に30日以上休んだ生徒を長期欠席者と言っています。小学校では該当者はありませんが、中学校では7名の該当者があるようです。また、要因として考えられるのは、家庭環境や人間関係が苦手な子が見受けられると学校から報告を受けています。

教育長

ふれあい
メールは、

旧三加茂町時代に毎月子供たちが記入をし、担任が集め、担任で問題が見すれば、それを当事者と話し合う。解決できない場合は職員会等で取り組みをしています。毎月1回の校長会で、学校からの報告により、共通理解のもと、問題解決に結びつけるように、教育委員会も助言をするシステムをとっています。



加茂小学校のふれあいメール

いじめ問題に関する町の見解を示せ

教育長 人権教育を核として取り組んでいく



よこぎさ 横関 みちえ 道恵議員

横関道

全国でいじめが問題になっていますが、本町においてインターネット上のもも含めた実態の把握は行われていますか。また、いじめに関する心のケアはどのようになっていますか。

なものはなかったとのことです。いじめに関する心のケアについては担任やスクールカウンセラー、場合によっては医療機関との連携による対応も考えています。

教育長

いじめ問題について

は、ふれあいメールなどの取り組みにより早期発見・早期対応を心がけており、なお教職員の資質向上や地域住民との連携を従来以上に図っていきたくと考えています。また、いじめ対策の核として人権教育が重要だと考えており、社会全体で個々の人権が尊重される町となることを目指した人権啓発を進めていきたいと考えています。

本町では、いじめと思われる事案が中学校で1件起こり、関係者に対する指導が行われたことを把握しています。ネット上での誹謗や中傷に関しては、照会した範囲ではそのよう



いじめ問題・・・

学校教育課長

本町では、いじめと思われる事案が中学校で1件起こり、関係者に対する指導が行われたことを把握しています。ネット上での誹謗や中傷に関しては、照会した範囲ではそのよう

通学路の安全対策と安全指導を

学校教育課長 一層の安全確保を目指している



三庄小学校への通学路

横関道

全国で通学路における交通事故が相次いでいますが、本町における通学路の安全指導及び安全対策についてはどのようなようになっていますか。また通学路の安全点検は実施されていますか。

学校教育課長

安全指導については交通安全教室の開催や警察及び交通安全協会の協力による歩行及び自転車

訓練の実施を行っています。安全対策としては、教職員や保護者及びスクールガードの協力による交通立哨やカーブミラー等の設置により危険箇所の解消を行っています。通学路の安全点検については、学期始めや自然災害後に教職員による点検のほか、本年8月に町関係各課及び県・警察などによる現地確認を行い、一層の安全確保を目指しています。



通学路の安全を(加茂小学校)

中3までの医療費の早期無料化を

町長 国や県の動向を見て努力する



横関道

中学3年生までの医療費無料化について、

中学3年生まで無料化拡大の時期はいつ頃で、どれくらいの予算が必要となりますか。また3歳以上にかかるレセプト料の自己負担の無料化はできませんか。

福祉課長

医療費の無料化について

中学3年生までを無料化した場合、単純計算では町の負担増が700万円と想定しています。レセプト料の自己負担分の無料化については、県の制度に基づくものでもあり、医療費領収書に記

町長

医療費の中学3年生

載されている明細書によって、制度にご理解いただき、自己負担をお願いしたいと考えています。

きりと言えませんが、義務教育期間であるということを考えれば中学卒業までの無料化拡大をすべきであると考えています。本年10月より県から小学6年生まで補助が頂けるので、その実績を確認したいということや、実施に際してシステムの変更もしなければならぬことなど、まずはいろいろな事柄を検討、確認したいと考えています。

までの無料化時期については予算の問題もあり、国からの交付税及び県の補助金の先行きも不透明ということもあって、現時点で時期についてははっきりと



医療費無料化を中学3年生まで

議会放送を見るには

東みよし町の議会放送は、テレビ徳島に加入しているお宅のテレビでご覧いただけます。デジタルテレビの場合は、※122チャンネルで、アナログテレビの場合は地上デジタル放送用のチューナーを接続していただけます。ご覧いただけます。

議会放送は、年4回開催される定例会の開会日と閉会日の議場の様子を生放送と録画での再放送を行っています。議員の一般質問や町の財政、方針がどのように決められていくのかを是非ご覧ください。

操作方法

- ① リモコンの「12」チャンネルを押す。
- ② 選局ボタンの「12」を押す。



② 選局ボタンを押す

- ① 12チャンネルボタンを押す

議会を傍聴
しませんか

皆さんが選んだ代表が
議場でどんな発言をして
いるのか自分の目と耳で
お確かめください。

どうぞお気軽にお越し
ください。

定例会は年4回(3月・
6月・9月・12月)に開
かれます。

日程・手続き等は議会
事務局へお問い合わせく
ださい。

TEL 82-6317



次の定例会は
12月中旬です。

テレビ放送を予定しています。

まちの



●シリーズ17●

仲良し

東みよし町のファミリー

つるぎ町半田生まれの愛さんと東みよし西庄
生まれの祐作さんは、付き合い始めて1年半
後に結婚しました。



川原ファミリーの紹介

パパ ^{ゆうさく} 祐作さん(31歳)

ママ ^{あい} 愛さん(28歳)

長男 ^{しゅうじ} 柊司くん(8ヶ月)

問 二人の知り合ったきっかけは?

共通の友人の紹介で知り合いました。

問 お互いの第一印象は?

祐作さん ビビッときて、ひとめ惚れでした。
愛さん 優しくなの人だなあと思いました。

問 町での生活はどのようにですか?

友達や先輩に恵まれて毎日楽しく過ごして
います。

問 町に望むことはありますか?

祐作さん もっと若者たちの集う活気のある町になってほしいです。
愛さん 充実した子育て支援があればいいと思います。

編集後記

▼今年には台風の影響が無く、秋晴れの天気
が続いたお陰で、お米の出来が良かったの
ではないでしょうか。▼しかしながら、日本
の政局は混乱し、民主党は末期症状を見
せています。竹島、尖閣問題などの領土問
題や外交問題など、日本が抱える問題は
山積しています。しっかりとしたリーダー
の下、国難という荒波を乗り切っていただ
きたいものです。▼厳しい経済状況の中、
赤字が続く吉野川オアシス(株)。立て直しを
するためには、考える視点を変え、知恵を
絞り、思い切った改革が必要なのかもしれ
ません。

広報特別委員会

委員 川原 正一



10月14日(日)、第10回法市農村舞台公演が
開催されました。今回は、国民文化祭の一環で
の公演だったので、遠くは東京や大分から人
形芝居が来られ、盛大に演じられました。表
紙の写真は、「箱廻し」による弁慶と義経です。